



新資本主義という提案

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

労働は唯一富を生産する。労働からの搾取は、富というヒエラルキーを形成する。これが既存資本主義と自由経済システムの真実である。

そのため、新社会主義という提案は、ベーシックインカムと公正なマネーシステムと経済ルールの作成において、新資本主義という提案を可能とできるのである。

これらは富の公正な分配を提案するものである。これは労働が搾取されるのではなく、正しい対価において経済システムの構築を提案するものである。

また、倫理的、哲学的な考察を経済システムとマネーシステムにおいて要求し、公正なルールにおける自由経済システムの構築を提案するものである。

これらは独自自由貿易グループを自己経済基盤とともに形成し、世界における明確な自己現実の構築を行うものである。

これらは独自安全保障と軍事と経済において求めるものであり、すべての産業における自由時速を原則とした、独自外交への転換を提案するものである。

これらは日本国が有する経済の強さが、独自外交を現実において可能とできるのである。

これらは搾取というヒエラルキーから、第3諸国への共存と共生という経済システムにおける協力を提案するものであり、既存のグローバル経済へ、独自経済力におけるその完全な革命的現実を提案したい。

これらは富の独占と富における支配という現実に対して平等性や公正さを理念とした新しい世界の提案なのである。